

令和8年度 岡山県公立学校における1人1台端末の整備 評価項目一覧(iPad)

大項目	小項目	評価の観点	重点	企画提案書作成時の留意点
1 納品実績	1 提案OSの納品実績	令和元年度～令和7年度の期間中の「提案OSの納品」について実績があるか。		評価の観点に示す実績について、その内容や成果等がわかる資料を添付すること。
	2 GIGA端末の納品の実績	「GIGAスクール構想における1人1台端末の納品の実績」について、次のとおり採点する。ただし、令和元年12月～令和8年3月の期間中に納品した端末を審査対象とする。  上記期間中の義務教育段階のGIGA端末(学習者用、予備機含む、指導者用は含まない)の納品自治体数等を採点する。 ※OSは問わない。 ※共同体の場合は、構成員全ての納品自治体数等を合計したものをを用いる。なお、構成員が同じ自治体に納品している場合は、1カウントとする。		評価の観点に示す実績について、その内容や成果等がわかる資料を添付すること。
2 端末・周辺機器	1 端末	仕様書「9 端末の基本仕様」について、基準を満たしている提案であるか。	○	仕様書別紙3の各項目に入力し、基準を満たしているかを記載すること。
	2 周辺機器等	仕様書「10 端末の特記仕様」について、十分な提案であるか。	○	仕様書別紙3の各項目に入力し、基準を満たしているかを記載すること。複数提案を行う場合は、提案機種がわかるように示すこと。
	3 堅牢性・重さ・バッテリー	今後5年程度の日常的な利活用を想定された提案(端末・周辺機器)であるか。		仕様書別紙3の各項目に入力し、基準を満たしているかを記載すること。また、別紙3の項目以外に特筆すべき項目があれば、提案書内に記載すること。
3 納品	1 スケジュール	計画的な納品スケジュールであるか。	○	提案書内に納品のスケジュール及び納品完了日を記載すること。
	2 体制	納品体制、製造メーカーやOSメーカーとの連携、手順、人員配置等の本業務を確実に実勢できる組織的な体制が整っているか。		納品体制図を示すこと。体制図には、そのものが勤務する場所も合わせて示すこと。また、OSメーカー等との連携がある場合も、具体的に記載すること。
	3 搬入・設置	仕様書「11 導入作業の仕様」について、調達設置者のニーズに合った搬入・設置が可能か。		納品場所について、対応可能なケースを示すこと。納品場所によって価格が異なる場合は、見積書に合わせて記載すること。
	4 キットティング	仕様書「11 導入作業の仕様」について、仕様書に記載してある内容のキットティングが可能か、初期設定不良の対応が可能か、仕様書に記載のない項目についての相談が可能か。		別紙1-1～1-3で示す各調達設置者が希望するキットティング内容について、対応可能な内容の詳細を示すこと。(例:ラベル貼付の位置はPC上面の右下のみ等)

大項目	小項目	評価の観点	重点	企画提案書作成時の留意点
4 オプション項目	1 その他の提案 (提案数)	仕様書「12(1)その他の提案」について、提案があるか。		児童生徒にとって教育的効果が高い及び学びを止めないサービス等の提案がある場合は、仕様書に明記すること。
	2 その他の提案	仕様書「12(1)その他の提案」について、提案の有無、提案内容が具体的に示されているか、価格は適当であるか、児童生徒にとって教育的効果が高い及び学びを止めないサービス等の提案があるか。		仕様書にない項目について、提案が可能である場合は内容の詳細を記載すること。
5 その他	1 事業趣旨との 整合性	提案書全体について、本業務の趣旨を理解して提案しているか及び仕様書に記載のある内容について、網羅的に提案しているか。		
	2 プレゼンテーション・ 質疑応答	プレゼンテーションについて、提案内容の明確で十分な説明があるか及び質疑に対する的確な回答があるか。		
6 価格	1 価格	価格配点×(全社の提案価格のうち最低価格/自社の提案価格) ※任意提案項目については、価格の算定に含めない。	○	1台当たりの税込費用(諸経費含む)を記載すること。